

このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

事故事例

- 十分減速せずに交差点に進入して左折したところ、左後方からの自転車と接触した。
- 停止線で一時停止せずに交差点に進入したところ、右方からの歩行者と接触した。
- 見通しの悪い自車優先の交差点で、相手の飛び出しに反応が遅れて自転車と接触した。

そのため、ブレーキペダルに足をおき、危険に備えます。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 1 右左折時 安全確認するため、交差点進入前に十分減速、徐行又は一時停止する。
- 2 直進時 ブレーキを踏めるようにする。他車優先時は、停止線で一時停止する。
- 3 プロとして、相手を見つけたら譲る。
- 4 十分手前から信号を確認し、イエローストップする。

○ 危険を見つけるための減速

✕ 危険を見つけてからの減速

